

平成 29 年度 学内ネットワーク利用状況

平成 29 年 4 月から 2018 年 5 月上旬までの、学内外のネットワーク利用状況は下記のとおりです。日中のピーク時には 1Gbps を超える通信が発生しており、日平均では、平成 29 年度の通信実績に対して微増の 500Mbps 越えを観測しています。

平成 29 年度末に、杉谷キャンパスとの接続回線を 1Gbps から 10Gbps に増速し、この速度に対応するために、杉谷キャンパス FW および大学 FW を高性能なものに更新いたしました。

また、平成 29 年度も無線 LAN を利用するユーザ数が、日中常に 1500 台を越えるようになり、IP アドレスの枯渇、無線帯域の不足が発生しています。これに対しては、無線管理装置の機能強化を行い、5GHz 帯への誘導、出力電波の調整、無線 AP 間切替の高速化などの設定調整を行いました。しかし、現状でも日中は IP アドレスの枯渇は発生しており、今後、教育・研究等の利用を優先的に利用できる方法を検討したいと考えます。

実線：学外から学内への通信量 棒：学内から学外への通信量

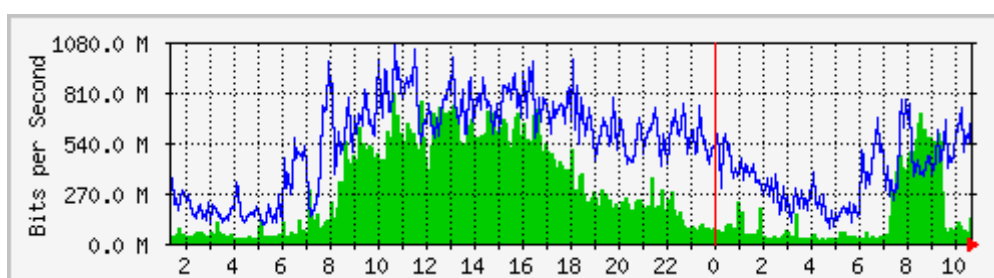


図 1 24時間利用状況（5分平均）

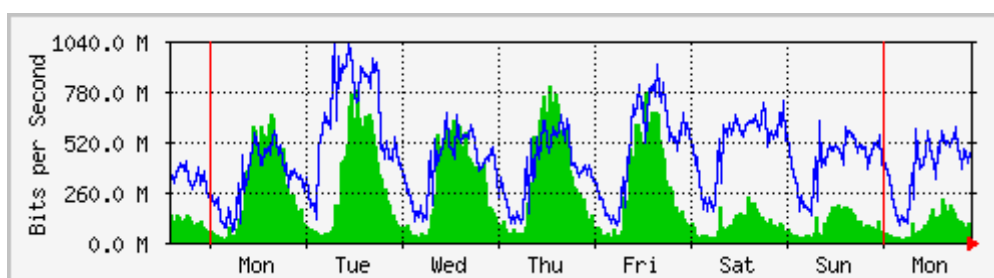


図 2 週間利用状況（30分平均）

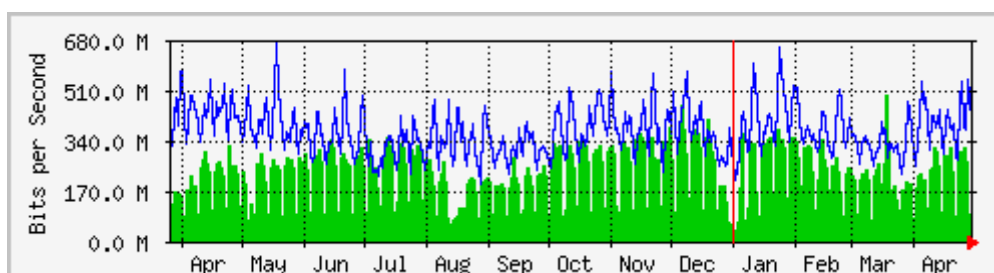


図 3 年間利用状況（日平均）